

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課 (211-2536)
-----	-------	-----------	---------------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	円山公園	所在地	中央区宮ヶ丘3番地外
告示年月日	昭和32年3月23日	面積	686,553㎡
公園種別	総合公園		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	円山公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	自由広場、遊水路、遊戯広場、坂下野球場		
2 指定管理者			
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数: 1 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(坂下野球場、自由広場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数: 1 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和元年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
<p>1 業務の要求水準達成度</p> <p>(1) 統括管理業務</p>	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>円山公園の管理運営に係る基本方針を次の通り策定した。</p> <p>① 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>② 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③ 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④ 自己実現、生涯学習の場としての積極的な利用を促すため、市民や関係諸団体・機関等との連携・協働を推進し、活動の場としての魅力を高める。</p> <p>⑤ 公園と周辺自然林の自然環境に接し、守り育てる活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐくむ。</p> <p>⑥ 公園の特徴である、豊かな自然環境を最大限に活かし、公園の魅力・価値の向上に努める。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底し、公園の適切な管理運営を行う」という方針を策定し、「接遇講習」、「個人情報保護に関する研修」及び「人権講習」を実施し、平等利用に対する意識の徹底を図った。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境活動の推進に努めた。</p> <p>▼ 全スタッフに対してEMS教育を実施した。</p> <p>▼ 一般ごみと資源化ごみの分別を徹底することでごみの減量化に努めた。</p> <p>▼ 剪定枝のチップ化など、植物リサイクルを実施した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>▼ 年度初めに業務分担、指揮命令系統、緊急時連絡系統等を定めた。</p> <p>▼ 年度計画に基づき、救命講習、接遇講習、安全衛生講習などの職員研修を実施した。</p>	<p>ホームページや園内掲示板を利用した情報提供により、公平な利用に努めた。</p> <p>天然記念物である円山原始林を保全するため、外来種除去活動を続けており、特定外来生物のオオハンゴンソウは円山下園地及び神宮下園地ではほぼ見られなくなっている。北海道外来種リストに挙げられるゴボウやイワミツバについてもボランティアによる除去活動が精力的に行われており、成果を上げている。</p> <p>方針通りに実施できた。</p> <p>一般ごみと資源化ごみの分別を徹底することにより、焼却するごみの減量化を図った。</p> <p>救命講習受講後3年が経過したスタッフは、再度受講し、技術維持に努めた。</p> <p>事務所スタッフはサービス接遇検定を取得し、接遇能力の向上を図った。</p>	<p>A B C D</p> <p>策定した基本方針に基づき、適正に管理運営が行われています。特に、円山公園の特徴である、円山原始林に隣接した自然環境を活かし、関係諸団体と連携・協議しながら、生涯学習の場として積極的に活動したことを評価します。また、外来種の除去作業を、ボランティア団体と連携しながら積極的に実施している点についても評価します。</p> <p>各種研修の実施によりスタッフの意識向上を図っており、多くの市民が快適に公園を利用できるよう配慮されています。</p> <p>EMSを活用しながら、適切に取り組んでいると判断します。引き続き、植物リサイクルの推進等、環境に配慮した業務遂行に努めてください。</p> <p>各種研修の実施により、管理運営組織の確立が図られています。また、教育訓練を積極的に行うことにより、スタッフのスキルアップに寄与しています。</p>

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼サクラの健全な維持管理および地域住民の要望に対応するため、札幌市と協議の上、花見期間(火気使用期間)はサクラの開花に合わせて、4月27日～5月4日の8日間に設定した。また、迷惑駐車、近隣住民の苦情、火気を使用しない花見客等に配慮して、火気使用範囲は、前年度同様の区域とした。

火気を使用しないサクラの植栽エリアは、落ち着いて花見を楽しむことができるため、来園者に好評であった。

花見期間中の警備体制強化や、仮設トイレの適切な配置等により、大きな問題が発生することなく、管理運営が行われたことを評価します。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼パークセンター及び倉庫の機械警備
- ▼遊具等点検
- ▼パークセンター自動ドア保守点検
- ▼消防用設備(消火器)点検
- ▼公衆トイレの清掃及び維持管理
- ▼パークセンター定期清掃
- ▼パークセンターペレットストーブ保守点検
- ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理
- ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃)
- ▼花見期間中の仮設トイレの設置

左記の専門的業務について、第三者に委託し、履行状況の確認・指導を行い、適正な業務遂行を確認した。

計画に基づいて、適正に委託業務の管理が実施されていると判断します。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼ 運営協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
第1回 3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務の実施状況 ・自主事業の実施状況 ・利用者の声(意見・苦情等) ・管理運営上の問題点、改善提案 ・花見に関する報告及び検討事項
<p><協議会メンバー></p> <p>札幌市みどりの推進部みどりの管理課 担当者4名 札幌市公園緑化協会 事業1課長、円山公園主任</p>	

主に花見に関する報告及び検討事項について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策等を協議し、意思疎通を図ることができた。

運営協議会が開催され、管理運営上の問題点等が緑化協会と札幌市双方で共有され、管理運営水準の向上に資する協議が行われています。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。

▼団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。

▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取り組みを行っている。

・札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーが集まる営業会議で都度確認し、公園・施設でも周知徹底を図った。
・不正行為や事故発生未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。
・不正経理等の事故は発生していない。

資金管理、現金管理共に適正に管理されています。

	<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼要望・苦情については、札幌市に随時報告し、適切に回答・対応するとともに、対応手続文書を作成して全スタッフが共有し、運営の改善に役立てている。</p> <p>▼苦情が9件あり、うち花見関連の苦情が3件、野生動物への餌付け関連の苦情が3件となった。結果を集計・分析し、公園管理の改善の資料とした。</p> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼仕様書に定めのある報告書類は、集計・整理後速やかに札幌市に提出し、適正に保管した。</p> <p>▼指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、実施漏れがないか確認した。</p> <p>▼札幌市の業務等検査にも適切に対応した。</p>	<p>野生動物への餌付けに関連する苦情の主な対応として、ボランティアの方々と連携し、餌付行為後の残餌回収活動を実施しており、徐々にではあるが、活動が認知されてきている。</p> <p>適切に報告・対応することができた。</p>	<p>寄せられた苦情要望に対して、迅速かつ適切な対応を行っていません。引き続き、野生動物への餌付け対応については、ボランティアや大学等関係機関と連携し、利用者に理解を得られるよう努めてください。</p> <p>記録・モニタリング・報告・評価が適切に実施されています。</p>								
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金861円(令和元年10月3日発効)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を実施している。 	<p>・公園現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>・当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>・安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">労働関係法令が遵守されているほか、各種講習会や安全大会等を積極的に開催しており、雇用環境維持向上に向けた取り組みが認められます。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	労働関係法令が遵守されているほか、各種講習会や安全大会等を積極的に開催しており、雇用環境維持向上に向けた取り組みが認められます。			
A	B	C	D								
労働関係法令が遵守されているほか、各種講習会や安全大会等を積極的に開催しており、雇用環境維持向上に向けた取り組みが認められます。											

	<p>▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取り組みを行った。</p> <p>▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取り組みを行った。</p> <p>▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。</p> <p>▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けている。</p>										
(3) 施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼利用者の安全確保のため、巡回時に樹木の掛かり枝、スズメバチやカラスの巣の状況などの確認に努めた。</p> <p>▼円山公園は大径木、老木が多いため、特に枯れ枝、ウロなどの観察を常時行った。また、要注意樹木の状況変化を常に観察し、危険度を把握するように努めた。</p> <p>▼園内の危険木については随時点検調査し、札幌市に報告した。強風時には倒木の危険があるため、立入を制限するなど、利用者の安全に配慮した。</p> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼木道の不具合箇所をチェックし、札幌市と協議して修繕した。</p> <p>▼遊具の点検は専門業者により4月と7月の2回実施したほか、月1回有資格者による自主点検を実施した。</p> <p>▼パークセンターの自動ドア保守点検を実施した。</p> <p>▼消防用設備(消火器)点検を実施した。</p> <p>▼パークセンターの定期清掃を年3回実施した。</p> <p>▼パークセンターのペレットストーブ保守点検を使用開始前に実施した。</p> <p>▼仕様書で要求されている損害賠償責任保険に加入した。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼年度初めに災害時対応訓練を行い、緊急時の対応方法をスタッフ間で確認した。</p>	<p>高所作業車による枯れ枝、折れ枝、掛かり枝の剪定作業を4月、11月に実施し、安全管理に努めた。</p> <p>当公園は円山動物園や北海道神宮へ向かう動線となっているため、通行人が多いことから、引き続き、日々の巡回において、安全管理に努めたい。</p> <p>施設は専門業者による定期的な点検を実施し、安全で快適な利用環境を維持することができた。</p> <p>台風など強風や大雨が予想される場合は、人員体制を整えるなどの対応を行った。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>公園利用者の安全確保に向け、必要な施設管理が適切に実施されています。公園の特性上、大径木や老齢木が多いことから、引き続き公園利用者の安全確保を第一とした維持管理作業を行ってください。</p> <p>各施設の状況に応じて、適切な維持修繕作業が実施されています。公園施設全体的に老朽化が進行していることから、確実な点検実施をお願いします。</p> <p>防災訓練実施により、日頃から防災に対する意識向上が図られています。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

<p>(4)事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 自然環境に関する学習機会の提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼円山公園探訪ツアー 45名 ▼まるやま野生動物カフェ 15名 ▼公園あそびらぼ 16人 <p>▽ 園芸に関する相談業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼該当業務なし <p>▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼プレーパークを市民団体と協働で開催した。 ▼ゲートボール場の整備や花壇植物維持管理など、ボランティア活動の場を提供し、活動をサポートした。 ▼北海道自然保護協会によるゴボウやイワミツバなどの外来種除去活動が精力的に実施され、活動をサポートした。 ▼犬の散歩中に清掃活動をするワンちゃんパトロールに協力し、回収したゴミの処理を行った。 <p>▽ 円山公園に関する情報収集及び提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークセンターの来館者数は年間64,035人で、新型コロナウイルス感染症の影響により、3月の来館者数は大きく減少しているものの、前年度(55,460人)よりも多くの方が訪れた。 ▼パークセンターは観光客の来館が多く、北海道神宮や円山動物園、円山総合運動場、大倉山ジャンプ競技場、藻岩山などの多言語のパンフレットを取り寄せるなど、様々な要望に対応できるよう、準備を行った。 ▼円山登山者や野鳥観察に訪れるリピーターも多いため、休憩室には季節の動植物の写真を掲示し、自然情報を提供した。 	<p>当公園の歴史や自然などをテーマとしたガイドツアー等を開催し、自然環境への関心が高い方が多く参加し、有意義なものとなった。</p> <p>ボランティア活動の多様化する要望に対応し、支援することができた。</p> <p>ホームページや園内掲示板を用いて、迅速かつ広範囲に情報を提供することができた。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>円山原始林に隣接する公園であるという特性を生かし、自然環境保全への意識を向上させる活動を実施したことを評価します。</p> <p>ボランティア活動への支援を通じて、公園利用者の満足度向上に寄与していると判断します。</p> <p>新型コロナウイルスの影響があるにも関わらず、昨年度比で来館者数の増加が見られたことは、利用者への情報提供が効果的に働いた結果であると評価します。引き続き、自然豊かな公園特性を活かし、質の高い情報発信に努めてください。</p>	A	B	C	D																																																			
A	B	C	D																																																							
<p>(5)施設利用に関する業務</p>	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1" data-bbox="383 1299 981 1601"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30年度実績</th> <th>R元年度計画</th> <th>R元年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">野球場</td> <td>件数(件)</td> <td>176</td> <td>-</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>時間(h)</td> <td>431</td> <td>-</td> <td>441</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>23</td> <td>-</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">自由広場</td> <td>件数(件)</td> <td>77</td> <td>-</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>時間(h)</td> <td>430</td> <td>-</td> <td>674</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>19</td> <td>-</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="383 1646 981 1825"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30年度実績</th> <th>R元年度計画</th> <th>R元年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント</td> <td></td> <td>7</td> <td>-</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>学校行事</td> <td></td> <td>24</td> <td>-</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>123</td> <td>-</td> <td>164</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 減免 野球場 18件、自由広場 44件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ホームページで有料施設等の利用に関する情報を提供した。 			H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績	野球場	件数(件)	176	-	175	時間(h)	431	-	441	稼働率(%)	23	-	24	自由広場	件数(件)	77	-	95	時間(h)	430	-	674	稼働率(%)	19	-	30			H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績	イベント		7	-	5	学校行事		24	-	30	その他		123	-	164	<p>高頻度で施設整備を実施し、良好な利用環境づくりに努めたことにより、前年度よりも利用が増加した。</p> <p>自由広場は、利用者からの要望に応じて、札幌市と協議の上、利用期間及び利用時間を延長して対応した。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>自由広場の利用期間・利用時間延長により、利用件数増加に繋がったことを評価します。引き続き、野球場と共に稼働率の維持・増加に努めてください。</p>	A	B	C	D
		H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績																																																						
野球場	件数(件)	176	-	175																																																						
	時間(h)	431	-	441																																																						
	稼働率(%)	23	-	24																																																						
自由広場	件数(件)	77	-	95																																																						
	時間(h)	430	-	674																																																						
	稼働率(%)	19	-	30																																																						
		H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績																																																						
イベント		7	-	5																																																						
学校行事		24	-	30																																																						
その他		123	-	164																																																						
A	B	C	D																																																							

(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ取組確認・評価表を、令和2年3月31日に公開した。</p> <p>▼サクラの開花時期は全国の雑誌、マスコミなどから問い合わせが多く、電話やメールで対応したほか、公式ホームページでサクラの開花情報を毎日更新した。</p> <p>▼札幌市公園緑化協会が発行している「さっぽろ公園だより」に、イベントなど公園情報を掲載したほか、公園の広報紙「円山公園だより」を定期発行し、周辺地域町内会等に配布し、周知を図った。</p> <p>▼ホームページアクセス数は117,296件となり、前年度(124,927件)をやや下回った。特に3月のアクセス数は前年度から半減しており、新型コロナウイルス感染症の影響が要因として考えられる。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>公園からのお知らせや注意喚起は、ホームページや園内掲示板などにより、広く周知を図るよう配慮した。</p> <p>ホームページは1年を通して、定期的に記事を更新するなど、積極的に公園の情報を提供できるよう努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>多様な広報媒体を活用し、積極的に情報発信に努めていることを評価します。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

2 自主事業その他

<p>▽ 自主事業</p> <p>▼花見期間中のバーベキューコンロの貸出、花見関連商品の販売</p> <p>▼パークセンターにおけるオリジナルグッズやクラフト、関連書籍などの販売</p> <p>▼自動販売機の設置</p> <p>▼イベント・観察会・講習会等の普及・利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ教室 ・ちょこっとプレーパークin円山公園 ・あけびのかごづくり ・ノルディックウォーキング講習会 ・円山公園探訪ツアー ・円山公園マルシェ ・円山公園こども夏まつり2019 ・青空ヨガ教室 ・健幸体操教室 ・円山・大通・創成川・中島公園 4公園ワンデーマーチ ・まるやま野生動物カフェ ・公園あそびらぼ ・ナチュラルリースづくり ・もくもく工房 ・スノーマウンテン造成及びチューブそり無料貸出 ・冬の円山公園にスノーキャンドルのあかりを灯そう！2020 ・まるやまスノーラフティングチューブ 	<p>パークセンターにおいて、利用促進のために実施したオリジナルのグッズやクラフト、関連書籍などの販売は好評だった。</p> <p>ナチュラルリースづくりやあけびのかごづくりなどのクラフト教室、こども夏まつりやマルシェなどの地域密着型イベント、スノーラフティングチューブなどの冬のアクティビティを開催し、好評を得た。毎年継続して開催している苔玉づくりは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となった。また、新たな利用者層の開拓を図るイベントとして青空ヨガ教室、健康体操教室を開催しており、今後も継続して開催していきたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>オリジナルグッズの販売や地域密着型のイベント開催により、公園利用者から高い評価を得ていることに加え、青空ヨガ教室などによる新規利用者開拓に努めていることを評価します。今後も継続開催することにより、利用者の増加に努めてください。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D							

▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等

下記の業務については札幌市内の業者に発注した。

- ▼パークセンター及び倉庫の機械警備
- ▼遊具等点検
- ▼パークセンター自動ドア保守点検
- ▼消防用設備(消火器)点検
- ▼公衆トイレの清掃及び維持管理
- ▼パークセンター定期清掃
- ▼パークセンターペレットストーブ保守点検
- ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理
- ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃)
- ▼花見期間中の仮設トイレの設置

物品の購入等についても、原則、札幌市内の業者に発注した。

札幌市内の企業と連携し、公園の維持管理に努めた。

積極的に市内企業の活用に努めている点を評価します。

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	パークセンター休憩室内にアンケートボックスを設置したほか、イベント参加者に対してアンケートを実施し、225名の方から回答をいただいた。
結果概要	総合的な満足度は、要求水準70%に対し95.0%となり、大幅に上回った。 接客態度に関する満足度は、要求水準80%に対し91.4%となり、大幅に上回った。 いずれの満足度も札幌市要求水準を大きく超える高評価となった。
利用者からの意見・要望とその対応	野生動物に餌付けを行っている方への苦情については、注意看板を設置したり、勉強会を定期的に開催するなど、啓発活動に取り組み、対策を実施していることを伝えた。

前年度に引き続き、総合的な満足度、接客態度に関する満足度ともに、90%以上になったことは評価できる。

A B C D
本市要求水準を上回る結果を得ており、適切な管理運営の結果であると評価します。

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R元年度計画	R元年度決算	差(決算-計画)
収入	40,232	44,161	3,929
指定管理業務収入	36,622	36,554	▲ 68
指定管理費	35,859	35,859	0
利用料金	763	695	▲ 68
その他	0	0	0
自主事業収入	3,610	7,607	3,997
支出	40,232	45,633	5,401
指定管理業務支出	38,842	40,935	2,093
自主事業支出	1,390	4,698	3,308
収入-支出	0	▲ 1,472	▲ 1,472
利益還元	0		0
法人税等	0	543	543
純利益	0	▲ 2,015	▲ 2,015

計画より赤字とはなったが、売店商品の充実化やイベントの開催を増やすなど、自主事業収入の増収を図った結果、増加傾向にあるため、引き続き増収を図るとともに、経費の削減を図り、効率的な管理運営を行っていきたい。

A B C D
自主事業収入が大幅に増加していることを評価します。今後も、円山公園の特徴を活かした自主事業の充実を図るとともに、利用料金収入の増加及び経費削減に努めてください。

<p>▽ 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 利用料金収入は有料施設の整備を高頻度で行ったが、計画より68千円の減となった。 ▼ 自主事業収入は、花見期間の売店収入や委託手数料が好調であり、3,997千円の増となった。 ▼ 指定管理業務支出は、維持管理業務の強化のため、作業スタッフの雇用体制を見直しており、2,093千円の増となった。 ▼ 自主事業支出は、収入の増加に伴い、商品仕入費等が増加し、3,308千円の増となった。 ▼ 利益還元はなかった。 ▼ 法人税等は、売店収入、自動販売機収入の増加に伴い計画より543千円の増となった。 		
---	--	--

<p><確認項目> ※評価項目ではありません。</p>		
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼当団体の財務状況等は、令和元年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。 		<p>適 不適</p>
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼情報公開請求はなかった。 ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。 ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。 ▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。 		<p>適 不適</p>

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>草刈作業は利用状況や草丈の状況等に応じて、計画回数よりも作業回数を増やし、快適な利用環境の維持に努めた。</p> <p>剪定作業は高所作業車による枯れ枝、折れ枝、掛かり枝の処理を4月、11月に実施し、発生した剪定枝については順次チップ化処理を進めた。</p> <p>コンテナガーデンやパークセンター前の円形花壇、チューリップとムスカリの花壇の維持管理作業を実施し、修景に彩りを添えている。</p> <p>花見期間は1年のうち、一番来園者が多く、違法駐車や煙、騒音、マナー違反、ごみの不法投棄などの苦情を毎年いただいております。火気使用の期間及びエリアの設定などについて、地域住民や来園者双方が満足していただけるよう配慮した。</p> <p>外来種除去活動やまるやま野生動物カフェ、円山公園探訪ツアーなどの実施は、自然環境に関心の高い市民団体や専門家と協働で事業を展開し、事業規模の拡大と専門的な活動を行うことができている。</p>	<p>草刈作業については、適時、状況把握を進めながら、引き続き快適な利用環境の維持に努めていきたい。</p> <p>剪定作業については、枯れ枝、折れ枝、掛かり枝等の危険木処理のほか、サクラ等の良好な生育のための剪定を計画的に進めていきたい。</p> <p>作業機械の危険性を十分に理解した上で、機械力の活用を進めるため、適切な管理や技術指導などの必要な措置を行い、より効率的な維持管理作業を実施していきたい。</p> <p>花見期間の対応については、仮設トイレ設置、自主警備員及び清掃員を適切に配置し、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえて、臨機応変に対応していきたい。</p> <p>当公園は自然環境への関心が高い市民が多く来園されるため、自然環境保全の活動拠点として、引き続き各団体の活動を支援し、発展させていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>ボランティア団体との協働による外来種除去活動や、自然観察ツアーの実施等、円山公園の豊かな自然環境を活かしながら適切な管理運営が実施されていると評価します。また、円山公園の特徴でもある花見期間の対応についても、警備強化や仮設トイレ設置等、札幌市と協議しながら柔軟に対応している点を評価します。</p>	<p>引き続き、大径木や老齢木の適切な剪定、老朽化施設の点検・修繕等、公園利用者の安全確保を第一にした管理運営を行ってください。また、新型コロナウイルス感染拡大防止に当たっては、札幌市と連携しながら適切な対応をお願いします。</p>